

特別徴収仕切紙



特別徴収対象者

町民税・県民税を
給与から差引きできる者_____人

<この用紙を上にして、クリップや輪ゴムで束ねてください。>

普通徴収仕切紙兼切替理由書



普通徴収対象者

町民税・県民税を
給与から差引きできない者_____人[※]

※普通徴収切替理由「普A」～「普F」の各人数の合計と一致させてください。

<この用紙を上にして、クリップや輪ゴムで束ねてください。>

切り取り線

符号	普通徴収切替理由	人数
普A	総従業員数が2人以下 (下記「普B」～「普F」に該当するすべての(他市区町村分を含む)従業員数を差引いた人数)	人
普B	他の事業所で特別徴収 (例：乙欄適用者)	人
普C	給与が少なく税額が引けない (例：年間の給与支給額が93万円以下)	人
普D	給与の支払が不定期 (例：給与の支払が毎月でない)	人
普E	事業専従者(個人事業主のみ対象)	人
普F	退職者、退職予定者(5月末日まで) 休職者(4月1日現在で給与の支払いを受けていない者に限る)	人

- 該当理由が複数ある者がいる場合、該当理由のいずれか一つに人数を記載してください。
- 普通徴収とする場合は給与支払報告書の摘要欄に該当する符号(普Aなど)を記入してください。
- 普Fの退職予定者は、給与支払報告書の摘要欄に退職予定日を必ず記入してください。
- 普A～普Fの6項目以外の理由(個人の希望等)による普通徴収への切替は認められません。
- この普通徴収切替理由書の提出がない場合は原則どおり、特別徴収対象者となります。